

事業所名

ことのはフレンズ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

20日

法人（事業所）理念		定期的な検査を通して各自の強みと弱みを可視化し、良いところを伸ばす、できないところを補う療育支援を目指します。								
支援方針		言語の発達に遅れがある発達障害と診断された幼児に対しSTによる言語訓練や療育を通じて適切な発達支援を提供していきます。また、大切なお子様を預かる観点から安心・安全を第一に考え事業を運営していきます。								
営業時間		10時	0分	から	13時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 トイレに行くタイミングを声掛け 療育の中で生活する上で必要な物などの名前や使い方を学ぶ 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや制作を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 保有する感覚を十分に活用できる支援 個々の発達段階を念頭にゲームや遊びを通して運動機能及び感覚機能の向上を目指す 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や製作を通して季節を感じる 製作活動により色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養う 試行錯誤する過程が経験できるよう配慮し、自分で気づき自主的に取り組むことができるように支援する 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> STによる言語の評価を行う 専門的な訓練を実施し言語発達を促していく 他のご利用児との交流の中でコミュニケーション能力が高められるように支援する 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 職員や利用児と一緒に遊ぶことや活動を通して他者との関わりの経験をつむ。 人とのコミュニケーションを通じて他の利用児との関係性を作り上げていけるように支援する 								
家族支援		家族の送迎の際に訓練の様子を適時お話をしている 日々の療育の様子をインターネットを使用していつでも見られるようにしている				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 保育園やこども園などへの情報共有 カンファレンスへの参加 		
地域支援・地域連携		関係する放デイや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図る				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 新入職員研修・法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権) ケース検討会 		
主な行事等		季節に合わせた行事・茶話会等								